

インターネットのCOOL&FOOLが大集合!



We Love Internet People

このコーナーは、
インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。
皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。

Let's Access!



Voices From Readers

読者の声

最近、女性の(特にコンピュータの苦手な)ユーザーがとて増えています。私も含めてですが、インターネットの世界での常識のようなものをまとめて説明していただけたらいいです。女性向けに可愛いイラスト入りや、わかりやすい図説をお願いします。すぐに使えるCD-ROMやホームページも詳しく教えて下さい。失敗談なども。(匿名希望さん)

そんなアナタにぴったりの連載が近々スタートする予定です。追ってお知らせしますので乞うご期待!それから、本誌のCD-ROMもぜひ使ってみてください。「ソフトウェアナビゲーター」から使ってみるのも目先が変わって楽しいですよ。CD-ROMの「Softnavi」からです。(編)

情報化社会は本当に人類に幸福をもたらしてくれるのか? 世界が情報過多が原因で人類は核戦争地球温暖化フロンによるオゾン破壊で紫外線増加よりも先に情報の洪水で滅亡してしまうのではないだろうか。パソコンを買ったばかりです。インターネットとはどん

なものか? と本誌を買ってみたら、プロバイダーの多さにビックリ。わたしは知識もなくNTT社員なので迷わずOCNにしたが、これで良かったと思っている。あまりの情報化で、NTT社員の私でも将来に不安を感じる。

(某社員さん)

ま、電源いれられない限りインターネットから情報も入ってきませんから。あまり気にせずに。(編)

6月号「横浜FC」のような記事は、シロウトがインターネットに苦痛なく興味を持っていきっかけとなり大変よかった。今後もお願ひします。(MLさん)

いつもとちょっと雰囲気のがった記事になりました。皆さんはいかがでしたか?(編)

昨日メールチェックをしていたら、メーリングリストにしか使っていないアドレスに謎のメールが。文字化けして読めないタイトル、しかも添付書類付きで150K…。まさかウイルスメール!? 受信中のウィンドウを見ている間から、もうかなりイヤな気持ちになってました。

受信フォルダを開いてもメールの本文はなく、差出人は「abcdef」でドメインから見るに中国の人、なのに返信アドレスは***.net。そして添付

ファイルは拡張子がJPEGとGIFが22つずつ。どうしてくれようか? としばしばアタマを抱えて、ウイルスだとしてもEXEやZIPだったらマックとは関係ないだろうという結論に達し、使っていないマックで添付書類をおそろおそろ見てみました。すると、中身は中国製の「洋式トイレ分類シート(?)」と「ダイエット香水」の代理店を探しているというダイレクトメール…。いったいなんで私に? 聞けば友人宅にも同じ日に届いていたとかで、謎は深まるばかり…。

(MAさん)

添付書類付きのスパムメールだとしても、タチが悪いですけどねえ…?(編)

インターネットで売り出して、20分で売り切れたというペットロボット「AIBO」。これはどっかで買った早々と売り出してるヤツがいるだろうと思ってたら、やっぱりいました(笑)。日本のあるインターネットオークションでは定価の1.5倍で売れてました。あとアメリカのオークションにも出てたけど、こちらは最初の値段が定価の2倍だったせいか、全然人気がないみたいでした。まだ手元にも届いてないだろうに、よくやるよなー。感心します。

(梵さん)

げに恐ろしきは物欲...でしょうか?(編)



What a Wonderful World!



いでのぶこ
1969年大阪生まれの東京育ち。6年間プログラマーとして働いた後、世界一周を計画。99年2月に出発し、シンガポール、マレーシア、タイ、ミャンマー、ラオスなどを経て現在台湾。ラオスが地味な街だったので、大都市台北ですっかりおのぼりさん状態に陥っている。

京都のチンゴンスーって？

日本から旅行に来る叔母や従兄弟と落ち合うため、やってきました台湾。台湾といえばやはり目当ては美食。食べまくるぞーと每晚街へ繰り出します。ところがある晩、両替を忘れ、気が付くと3人あわせて約2,000円分しかお金が残っていませんでした。でも大丈夫。屋台で食事するなら1人400円もあれば十分。ガチョウのももハム、うどん3杯に水餃子20個、しめて1,200円で3人満腹になりました。

もちろん食べるばかりが台湾の魅力じゃありません。起伏の激しい台湾には、美しい山岳地帯もあるのです。台湾東部の花蓮から1時間半ほどの太魯閣は、国会議事堂もビックリの大理石の壮大な峡谷です。しかし間の悪いことに、ここに着くなり体調を崩してしまいました。よりによってお店もろくにないこの山の中で熱を出すなんて。東南アジアの中では比較的物価の高い台湾では、ホテルにこれまでの倍の料金を払っても、部屋にはトイレもなければ水道もナシ。山の中腹にある宿なので、食べ物を買いにいくにも数百メートルの坂道を上り下りしなければなりません。持っていた風邪薬も使い果たし、これでは静養もままならん、

と翌日バスに乗り込みました。

その日バスで抜けたのは東西横貫公路と呼ばれる山岳ハイウェイ。ここを見なくちゃ台湾の本当の素晴らしさはわからないとすら言われる絶景で有名です。あいにくの雨でハイウェイからの景色は今一つでしたが、この雨が別の意味でまたド迫力。絶壁をくりぬいたトンネルのような道路を走るので、場所によっては壁面の雨水が集まった滝の下を通ります。ガードレールもない崖っぷちの道で、バスの天井にドドドなんて水の音を聞くのはまったく心臓に悪いのです。

さて、台湾では日本語ができる人が多いので、旅するのはとてもラク。薬屋でも日本語で対応してくれました。風邪薬だって日本で見かけるものが結構あります。ただしコンタックなら「康得」とか、漢字でも名前がついてるところが台湾らしさと言えるかも。そういえば花蓮で知り合ったサラリーマンの陳さんがこんなことを言っていました。

「来年京都に行ってチンゴンスーとチンスイスーを見たいんだ」

えっ、京都のチンゴンスー？ 紙に書いてもらったら「金閣寺」と「清水寺」！日本語が通じるといっても、ちょっと微妙な台湾なのです。

そんな台湾で唯一苦労したのは、大きい街での宿探し。叔母と別れて1人になると、いつもどおり駅前などで宿を探しますが、「住宿」(宿泊)の下に書いてある「休息」っていうのは..もしかして「ご休憩」のこと？ ある宿で受付のおばさんに「ここはね、1人で来ると



台中にある寶覺寺の笑い布袋尊。木の根に彫つたらしい巨大な頭がお寺の売店の入り口にどっかり。

ころじゃないのよ！」って言われ、赤くなっ

てすぐ出てきました。

ところで、困ったことに台湾に乗り込む直前、私のノートパソコンの表示がおかしくなっていました。膝の上など筐体にひずみが出るところでは画面が砂嵐になってしまう！膝の上で使えないモバイルなんて！とはいいながら、このマシンは私の命綱。幸い平らなところで使えば問題ないので、何とかそのまま使ってますが。もしホントに壊れちゃったら？もう一度台湾に戻って台湾製のモバイルマシンを買い直しましょうか。

次回は一気に西に進み、ネパールからお届けする予定。それでは来月、またお会いしましょう！

いでのぶこの旅の速報はホームページで！
「のぶこのドキドキ世界一周」
<http://www4.justnet.ne.jp/~nosan/>



台北の北に位置する野柳の奇岩。海岸には人間の背よりも高い脳味噌のオバケがボコボコと飛び出している。

まぐまぐ 社内MIL 超編集

We Love
Internet
People

イラスト：松原弘実
URL <http://www.netaid.or.jp/bezel/>

第8回 「新製品とわたしたち」

まぐまぐスタッフ一覧

大：大川弘一（代表取締役、愛称だいちゃん）
深：深水英一郎（ウェブマスター、愛称フッキー）
る：加藤るみ（ユーザー対応、愛称るっちゃん）
紀：平塚紀子（ネットワーク管理、学生、愛称のりびー）

大：みんなー。新しいliMode買って来たよー。
深：うわっっっちゃんい。
山：いいですね。これなら胸のポケットにも入る大きさですね。
の：あ、山下くん、胸毛あるんだ...
山：いや、関係ないやん。まじまじと見るな。
る：うわー。携帯の画面にまぐまぐちゃんがでてー。いーな。わたしもiModeにしようかなー。いーな。
大：だろ。ええ感じやろ。なんか、メール書く時はすごく情けないけど、これ買ってから、トイレに行く時にわざわざ雑誌持っていかなかったもよくなったぜ。
深：変な自慢するんじゃない。
大：でもさー、トイレに雑誌持っていくのって結構たいへんなんだから。トイレから出てきた時にロビーに居る人と目が合った時なんかはとっさに本まるめちゃうね。
富：会社でやってるんかいな。財津一郎乱いな。
山：オトミさん。ツッコミにキレが増しましたね。
富：うん。毎朝走ってるよ。家の周りをね。
の：あれ？ そういえばこないだもなんか新しいおもちゃ買ってきてなかったっけ？
る：そーそー。買ってきてた買ってきてた。なんか手書きで、メールができて、ネットが見れて、mp3が再生できるやつ。
ゴ：社長、新しいモン好きですもんねえ。

山：山下和佳（解除大臣、学生、ゲーマー、愛称やまさん）
ミ：松原啓明（プログラム開発、学生、愛称ミシック）
ゴ：小泉郷士（広告媒体管理、愛称ゴーン）
富：吉富一郎（広告媒体管理、愛称オトミ）
敬：松原敬二（プログラマー、愛称マグナム）

大：うん。新しいモン好き。きゅ。
深：かわいく言ってもだめだ。あれはどうしたの？なんか携帯ケーブルとPHSケーブルまで買ってきてすごくやる気だったじゃん。
大：いやね、なんか手書きってすごく大変なんだあって思ったのさ。最近手書きってビデオレンタルの入会申し込みでしかしてないでしょ。だから、俺いつのまにか字が退化してたんだよ。知らん間に右向きの人が鳥を持っている絵とか描いてるねん。
山：ラスコー洞窟かいな！
ミ：イヤ、ラスコーハ、ウシヲオウヒトデス。
山：うっさい。なんとなくでいいんじや。
ミ：アー、カミノケヒツバルナー。
る：それじゃあの機械は今どうなってるの？
大：冷蔵庫の上にあるよ。
敬：あ、ほんまや。スイッチオン...ゴルフゲーム...
深：使ってないやんか。ゲームボーイで充分や。
大：まあまあ。新しい機械が出てきたらすぐに手に入れたくなってしまうのは仕方がないとして、ウチの会社はそれが極端なだけだ。ふっきーが買ったレゴブロックももう動いてないしな。あんなに欲しがったのに。三十路前の男が。
深：うっさい。レゴブロックって言うな。マインドストームっていう立派な名前があるんじや。



それに、さすがに取締役がブロックで遊んでたらずいやる。
全員：おー。
の：結構責任感強いよね。もっと破天荒かと思ってた。
深：いや、俺もな、そろそろな、あれだよ、なんていうか、その、このオチョコが会社だとする。んで、このトクリが...
る：長くなりそうね。しかもマイオチョコ使ってる。
大：そうか、そんなこと考えてたんや。俺はたっぷり飽きちゃったのかと思ってた。
深：飽きてないよ。時間があればやりたいくらい。やっぱりおもしろいもん。
山：そうですね。小さくてもハードウェアが動くというのは我々プログラマーの夢ですもんね。
深：ってオマエ、ゲーマーやんか。
ミ：プワハハハ、コンティニュー！
山：続くんな！

まぐまぐ 新作メールマガジン ダイジェスト

まぐまぐスタッフのるっちゃんがタイトルを見て気になったメールマガジンをご紹介します。あえて内容は見ずに、タイトルのインパクトだけで選ぶという試みです（selected by るっちゃん）

タイトル下の数字は、まぐまぐメールマガジンIDです。登録はまぐまぐホームページ（<http://www.mag2.com/>）で！

頑張れ、商店街！ 「2001年商店街のシナリオ」

0000013190
スーパーも便利だけど、やっぱり商店街の方がワクワクしますよね。

斬りり(ピコピコ味)

0000013252
当て字が斬新だと思いました。どんな味だろう？

うさぎの気持ち

0000013261
個人的にうさぎが好きなので。

ペーパーパイロットアカデミー

0000013271
飛行機の世界にもペーパーパイロットがあるのだなあ。

ダメじゃん コレクション

0000013399
「ダメじゃん」と言われると、ふにゃあーと力が抜けちゃいました。

冷凍牛乳レコードニュース

0000013415
「冷凍牛乳」になぜか、ドキリとしました。昔よく凍らせてたから...。内容は音楽のことで、牛乳とは関係ありません。念のため。

小金持は大金持(こがねもちはおおがねもち)

0000013479
ちょっとした積み重ねが大切だというメールマガジン。楽しく節約する方法が紹介されています。

全部言っちゃうよ~!

0000013522
ノリが「8時だよ！全員集合」みたいで元気が出ます。

はらぐる借金返済日記

0000013564
暗くなりかちな借金の話ですが、前向きに考えています。「はらぐる」というタイトルは少し怖いけど...

富山「へえ~そうなんけ」王国

0000013664
ほのほのしたタイトルがいいですね。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp